

葛城市総合計画及び総合戦略策定審議会次第

日時：令和7年8月18日(月) 15:00

場所：新庄健康福祉センター 3階 会議室

1. 開 会

2. 市長あいさつ

3. 案 件

(1) 会長及び副会長の選出について

会長：

副会長：

(2) 葛城市第二次総合計画及び第2期葛城市総合戦略に係る実績報告について

(3) 葛城市第三次葛城市総合計画に係る調査票について

(4) 今後のスケジュールについて

(5) その他

4. 閉 会

葛城市総合計画及び総合戦略策定審議会名簿

令和7年8月1日

	種別	氏名	所属等
1	識見を有する者	北詰 恵一	関西大学環境都市工学部教授
2		石田 陽彦	関西大学名誉教授
3		溝畑 宏	大阪観光局理事長
4		村瀬 博昭	奈良県立大学経営学部 准教授
5		吉田 暁	梅乃宿酒造株式会社 会長
6		槇野 守	南都銀行 新庄支店長
7		岡山 正博	奈良テレビ放送株式会社
8		三宅 章仁	ハローワーク大和高田 所長
9	関係行政機関の職員	渡辺 翔太郎	奈良県庁 市町村振興課長
10	公共的団体の役員	川本 隆三	葛城市区長会
11		駒井 和雄	葛城市商工会
12		吉田 恒弘	葛城市農業委員会
13		堀内 久子	葛城市民生児童委員連合会
14		森 吉文	葛城市教育委員
15		布施 隆教	葛城市保育協議会
16		奥田 成敏	葛城市PTA協議会
17		下村 靖弘	NPO法人エコ葛城市民ネットワーク
18		杉村 正春	葛城市人権教育推進協議会
19		西川 賢	葛城市社会福祉協議会
20		東野 盛一	葛城市防災士会
21		松下 和美	葛城市観光ボランティア
22		大武 勇吉	かつらぎ香芝地区保護司会
23	公募	坂上 雅翁	一般公募
24		松井 佳子	一般公募
25		大植 義仁	一般公募

葛城市総合計画審議会条例(平成17年葛城市条例第3号)の全部を改正する。

目次

- 第1章 総則(第1条)
- 第2章 総合計画及び総合戦略策定審議会(第2条―第8条)
- 第3章 総合計画及び総合戦略評価審議会(第9条―第15条)
- 第4章 雑則(第16条・第17条)
- 附則

第1章 総則
(趣旨)

第1条 この条例は、中長期的な視点から総合的、計画的な市政運営の指針及び将来都市像を実現するため、葛城市総合計画(以下「総合計画」という。)、葛城市総合戦略及び葛城市人口ビジョン(以下これらを「総合戦略」という。)の策定並びに評価に係る審議会の設置等に関し、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、必要な事項を定めるものとする。

第2章 総合計画及び総合戦略策定審議会
(設置)

第2条 総合計画及び総合戦略の策定に係る事項を審議するために総合計画及び総合戦略策定審議会(以下「策定審議会」という。)を置く。
(所掌事務)

第3条 策定審議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 総合計画の基本構想及び基本計画の策定並びに改定に係る重要事項について、市長の諮問に応じて、審議すること。
- (2) 総合戦略の策定及び改定に係る重要事項について、市長の諮問に応じて、審議すること。
- (3) その他市長が必要と認める事項について、審議すること。

(組織)

第4条 策定審議会は、委員28人以内をもって組織する。

(委員)

第5条 策定審議会の委員(以下この条から第8条において「委員」という。)は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 関係行政機関の職員
- (3) 公共的団体の役員
- (4) 公募により選出された者
- (5) その他市長が適当と認める者

2 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

3 第1項第2号及び第3号に該当するものとして委嘱された委員がその職を失った場合においては、委員の職を失う。

4 委員が欠けたときの補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第6条 策定審議会に会長及び副会長を置き、会長は委員の互選により定め、副会長は、会長が選任する。

2 会長は、策定審議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第7条 策定審議会は、会長が招集し、その議長となる。ただし、委員の全員が新たに委嘱された後最初に招集すべき会議は、市長が招集する。

2 策定審議会は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 策定審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第8条 策定審議会は、必要があると認めるときは、委員以外の関係者の出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

第3章 総合計画及び総合戦略評価審議会
(設置)

第9条 総合計画及び総合戦略の評価に係る事項を審議するために総合計画及び総合戦略評価審議会(以下「評価審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第10条 評価審議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 総合計画における施策評価について、市長の諮問に応じて、審議すること。
 - (2) 総合戦略における施策評価について、市長の諮問に応じて、審議すること。
 - (3) その他市長が必要と認める事項について、審議すること。
- (組織)

第11条 評価審議会は、委員15人以内をもって組織する。

(委員)

第12条 評価審議会の委員(以下この条から第15条において「委員」という。)は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
 - (2) 関係行政機関の職員
 - (3) 公共的団体の役員
 - (4) 公募により選出された者
 - (5) その他市長が適当と認める者
- 2 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 第1項第2号及び第3号に該当するものとして委嘱された委員がその職を失った場合においては、委員の職を失う。
- 4 委員が欠けたときの補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第13条 評価審議会に会長及び副会長を置き、会長は委員の互選により定め、副会長は、会長が選任する。

- 2 会長は、評価審議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第14条 評価審議会は、会長が招集し、その議長となる。ただし委員の全員が新たに委嘱された後最初に招集すべき会議は、市長が招集する。

- 2 評価審議会は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
 - 3 評価審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- (意見の聴取)

第15条 評価審議会は、必要があると認めるときは、委員以外の関係者の出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

第4章 雑則

(庶務)

第16条 策定審議会及び評価審議会の庶務は、企画部において処理する。

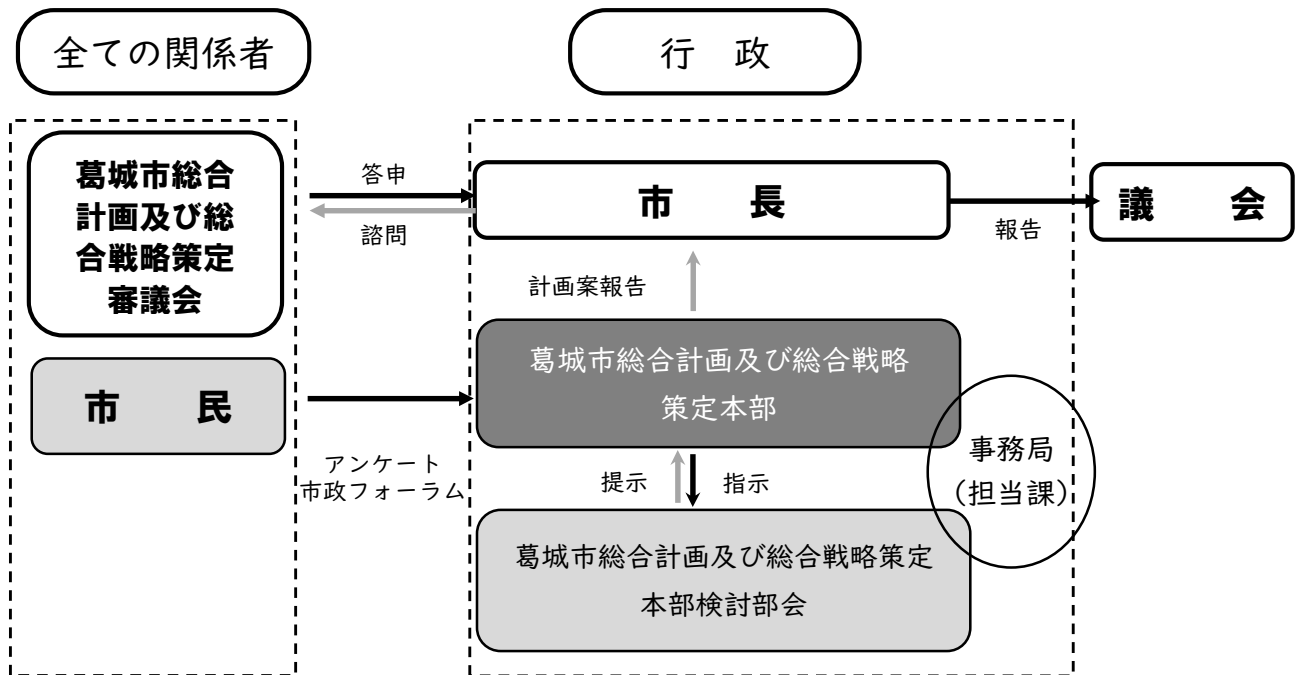
(その他)

第17条 この条例に定めるもののほか、策定審議会又は評価審議会の運営に関し必要な事項は、それぞれの会長が策定審議会又は評価審議会に諮って定める。

附 則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。

葛城市総合計画及び総合戦略策定審議会組織体制



組 織	役 割
総合計画審議会	(識見を有する者・行政・各種団体・一般公募市民 計 25 名) 市長からの諮問を受け、策定委員会より提案される基本構想・基本計画素案などを基に計画内容を協議し、計画案として市長に答申する。
葛城市総合計画及び総合戦略策定本部	(市長、副市長、特別職、部長級) 部長級等職員により構成され、審議会への提案内容に関して協議。検討部会から提案される総合計画の政策の柱・政策目標、さらには施策も目標や基本方針に対し、各部の視点より協議・確認。
葛城市総合計画及び総合戦略策定本部検討部会	(課長、その他) 参画職員が分担しながら、政策・施策目標及びその達成に向けた行政の使命や具体的施策・事業の抽出作業等を実施。計画に対して主体的に係わり、責任意識、目的意識を高めていく。

第二次総合計画達成度見込み報告書

政策の柱	政策目標	施策目標	達成度を測る指標 (事業名)	単位	現状値 (平成27年)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	中間目標値 (令和2年)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和7年度の方 向感 (令和6年度比)	計画最終年度(R8年) 達成見込み	将来目標値 (令和8年)	関連する計画
1. 調和・共助 ～多種多様な 価値観が共存 するまち～	1 市民みんな が活躍できる 社会の構築	1. 高齢者や障が い者が生きがい をもって暮らせる ようにする	○(介護予防事業)地域の自 主運動教室実施箇所数	%	0.9	14	18	19	20	9.9	22	24	23	27	27	↗	達成	19	・葛城市高齢者保健福祉計画/ 第6期介護保険事業計画 ・葛城市障がい者計画/ 第4期葛城市障がい福祉計画 ・葛城市バリアフリー基本構想 ・葛城市バリアフリー特定事業計画
			○認知症に関する周知啓発 事業(カフェ・教室等)の参加 者数	人	399	86	175	233	56	800	93	115	223	388	400	↗	未達成	1,200	
			○認知症サポーター養成講 座受講者数	人	625	48	90	67	11	1,250	117	20	178	107	100	→	未達成	1,875	
			○シルバー人材センター会 員数	人	209	182	167	177	176	230	173	167	162	168	172	↗	未達成	250	
			○ゆうあいステーション利用 者数(市内)	人	106,851	93,076	91,661	86,182	43,050	110,000	14,702	31,363	44,452	57,482	65,500	↗	未定	112,500	
			○いきいきセンター利用者 数	人	39,403	32,233	31,282	24,127	16,366	40,000	12,847	20,575	4,328	27,936	31,000	↗	未達成	40,000	
			○障がい者就労移行支援事 業・就労継続支援(A型・B 型)事業の利用者数	人	78	85	85	91	96	90	117	124	134	152	167	→	達成	100	
			○上記支援事業から一般就 労への移行者数	人	2	0	0	1	5	3	8	10	6	7	10	→	未定	4	
			○障がい者相談支援事業利 用者数	人	155	136	136	207	228	180	256	302	343	362	380	→	達成	200	
		2. 女性が積極 的に社会進出で きる社会を形成 する	○女性の社会進出に係る周 知啓発事業(セミナー等)の 参加者数	人	152	156	191	中止	中止	180	135	157	143	129	130	↗	未定	200	・葛城市男女共同参画基本計画 ・葛城市女性活躍推進行動計画
			○ファミリーサポート事業利 用件数	件	197	388	421	229	351	200	421	410	348	346	348	↗	達成	200	
			○審議会・委員会等の 女性委員の登用率	%	18.9	20.8	22.7	18.4	23.2	20	20.2	18.8	19.9	20.3	20	↘	未定	25	
			○市役所の女性管理職比率	%	25.5	28.7	29.9	28.7	27.6	30	28.6	31.2	32.2	31.9	32.4	↗	達成	30	
			○市役所の男性職員の育児 休業取得人数	人	0	0	0	1	0	1	2	4	1	1	4	↗	達成	1	
			○父親向けの育児講座参加 者数	人	75	96	93	107	57	100	53	58	72	77	55	→	未達成	150	
	2 豊かな自然 の保全・継承	1. 循環型社会を 形成し、ごみの減 量化を進める	○家庭系ごみ排出量	t/年	9,695 (H26)	8,499	9,185	9,212	9,263	8,535 (H31)	9,776	9,655	9,274	9,088	8,899	→	未達成	7,844 (H36)	・一般廃棄物処理基本計画 ・バイオマスタウン構想
			○事業系ごみ排出量	t/年	4,125 (H26)	4,095	3,892	3,988	4,136	3,212 (H31)	3,557	3,497	3,659	3,679	3,556	→	未達成	3,212 (H36)	
			○リサイクル率	%	14.5 (H26)	15.56	15.5	14.9	14.1	27.0 (H31)	13.7	13.2	11.3	11.6	11.8	→	未達成	28.0 (H36)	
			○最終処分率	%	15.4 (H26)	12.26	11.33	10.96	11.92	9.6 (H31)	11.08	11.08	11.46	10.86	11.00	→	未達成	9.3 (H36)	
			○おひさま堆肥会員数	人	300	359	390	404	420	330	435	458	467	473	489	↗	達成	360	
		2. 森林や河川等 の自然環境の維 持・景観形成に努 める	○河川水質基準(河川C類 型):BOD	mg/l	2.3	9.41	6.8	2.23	1.95	5.0以下	2.06	1.81	2.66	2.925		→	達成	5.0以下	・葛城市地球温暖化対策 実行計画 ・葛城市森林整備計画 ・葛城市緑の基本計画 ・葛城市地域新エネルギービジョン
			○河川水質基準(河川C類 型):溶存酸素量	mg/l	12.84	15.13	13.5	14.88	11.75	5.0以上	10.88	12.38	12.11	9.775		→	達成	5.0以上	
			○間伐・植林面積	ha	14.6	0	1.68	0.66	0.4	16.0	1.1	1.1	0.2	1.1	0	→	未達成	17.5	
			○一人あたりの公園面積	m ²	9.6	11.13	11.1	11.1	11.0	11.2	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	→	未達成	11.3	
			○歩いて行ける公園整備率	%	80.6	78.6	78.6	78.6	79.0	80.6	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	→	未達成	83.6	
	3 歴史・文化 と調和的な地 域づくり	1. 歴史や文化の 保護・活用を図る	○歴史博物館企画展観覧者 数	人	3,301	3,548	1,980	2,836	1,124	3,400	1,794	3,320	3,685	3,816	3,500	↘	達成	3,500	
			○歴史文化講座等参加者数	人	1,192	1,207	1,324	1,453	615	1,300	652	1,397	1,897	1,809	1,800	→	達成	1,350	
		2. 時代の変化を 踏まえた地域づ くりを進める	○空き家に関する年間相談 件数	件	平成29年度 より開始	0	0	72	102	20	86	104	60	78		↗	達成	40	・葛城市立地適正化計画 ・葛城市都市計画マスター プラン ・山麓地域整備基本計画 ・都市再生整備計画(葛城 山麓周辺地区) ・葛城市公営住宅等長寿命 化計画 ・葛城市空き家等対策計画
			○市への年間転入者数	人	205	471	506	554	554	239	434	638	591	595		→	達成	241	
			○市民サービスカー年間利 用者数→イベントでの利用 数	人	平成28年度 より開始	2	1	0	0	1,000	0	0	0	0	0	→	未達成	2,000	

第二次総合計画達成度見込み報告書

政策の柱	政策目標	施策目標	達成度を測る指標 (事業名)	単位	現状値 (平成27年)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	中間目標値 (令和2年)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和7年度の方向感 (令和6年度比)	計画最終年度(R8年) 達成見込み	将来目標値 (令和8年)	関連する計画
2. 壮健・学習 ～心と身体が 健やかに育ま れるまち～	1. 誰もが生涯 健康で過ごせ るまちづくり	1. 未病・予防と重 症化防止の取組を 通じた健康寿命の 延伸	○特定健康診査受診率	%	39.30.8	32.4	32.7	34.1	27.9	40	33.2	未確定	未確定	未確定	34	→	未達成	50	・第2期葛城市健康増進計画 （「きらり葛城21」） ・葛城市食育推進計画 ・葛城市高齢者保健福祉計画 ／第6期介護保険事業計画 ・葛城市特定健康診査等実施計画 書
			○メタボリック・シンドローム 該当者割合	%	14.5	17.4	17.4	18.4	20.4	14	19.4	未確定	未確定	未確定	17	→	達成	13.5	
			○子宮がん検診受診率	%	14.2	13.5	14.2	13.7	11.2	15	11.4	12.9	12.6	13.6	14	→	未達成	16	
			○乳がん検診受診率	%	14.4	12.6	16	16.6	12.6	15	13.1	15.3	15.5	16.8	17	↗	達成	16	
			○がんによる死亡者数 (人口100,000人あたり)	人	275(H26)	282.7	259.3	232.4	266.1	260	218.4	未確定	未確定	未確定	250	↘	達成	255	
			○男性健康寿命(平均自立 期間)※65歳時点	年	18.23(H24)	17.94 (H27)	18.33 (H28)	18.88(H29)	19.25(H30)	19.23	18.81(H31)	18.87(R2)	18.53(R3)	18.69(R4)	18.69(R5)	→	未達成	19.55	
			○女性健康寿命(平均自立 期間)※65歳時点	年	20.66(H24)	21.06 (H27)	20.65 (H28)	20.99(H29)	20.82 (H30)	22.66	20.98 (H31)	20.75(R2)	20.64(R3)	20.56(R4)	20.65(R5)	→	未達成	23	
		2. 安心して医療・ 介護サービスが受 けられる体制づくり	○後発医薬品(ジェネリック 医薬品)使用率	%	39.4	40.66	49.08	50.56	52.45	45	56.93	56.88	59.70	57.5	60.45	↗	達成	50	・第2期葛城市健康増進計画 （「きらり葛城21」） ・葛城市食育推進計画 ・葛城市高齢者保健福祉計画 ／第6～8期介護保険事業計画
			○要介護認定率	%	16.7	17.4	18	18.5	18.3	16.5	18.8	19.7	19.7	20.4	20.8	↗	未達成	16.3	
			○ボランティア登録者数	人	1,039	1,039	1,258	1,129	1,149	1,100	1,116	1,046	1,033	984	950	↘	未達成	1,150	
			○各地域介護予防教室数	件	12	13	16	19	20	18	22	24	25	28	29	↗	達成	24	
			○地域包括支援センター への総合相談件数	件	2,560	2,489	3,779	2,952	5,800	2,560	4,548	4,686	5,069	5,460	5,500	→	達成	2,560	
		3. 運動の場の形 成を通じた市民の 健康の増進	○部活動を行っている中学 生の割合	%	87.5	88	87	88	76.6	90.0	82.3	80.8	81.7	82.6	78.8	↘	未達成	90.0	
			○体育施設の年間利用者数 (延べ)	人	185,812	190,100	171,973	160,151	108,074	200,000	93,114	138,413	149,315	146,819	148,000	↗	未達成	200,000	
			○健康づくり推進員活動大 字数	件	18	17	19	17	9	20	4	3	4	2	0	↘	未達成	25	
			○健康づくりを実践するグ ループ数	件	3	3	3	3	3	5	1	1	2	2	2	→	未達成	8	
	2. 教育・学習 による未来の 市民づくり	1. 子どもの健全な 育成に対する各種 支援を行う	○こども・若者サポートセン ターへの新規相談件数	件	平成28年度 より開始	319	315	330	365	200	290	267	295	266	266	→	達成	200	・葛城市子ども・子育て支援 事業計画 ・葛城市次世代育成支援後期 行動計画 ・葛城市教育大綱
			○待機児童数	人	0	5	4	28	22	0	10	11	10	1	1	→	未定	0	
			○乳幼児訪問数	件	255	288	253	308	267	270	281	300	289	305	305	→	達成	300	
			○養育支援訪問数	件	6	10	9	4	1	20	3	3	1	2	3	↗	達成	30	
			○乳幼児健診受診率	%	97	97	97	97	97	98	97.9	97.6	97.7	97.6	97.6	→	未達成	99	
		2. 基礎学力の向 上や社会を生き抜 く力の養成を進め る	○児童生徒1,000人あたりの 不登校児童生徒数(小学校)	人	3.08	1.3	4.17	7.9	11	2.9	18	19	20	16	15	↘	未達成	2.8	・葛城市教育大綱 ・葛城市子どもの読書活動 推進計画
			○児童生徒1,000人あたりの 不登校児童生徒数(中学校)	人	28.7	16.1	25.2	36	36	26.0	52	46	54	54	53	↘	未達成	24.0	
			○国際的人材を育成する授 業の年間実施回数	回	35	50	50	50	70	70	70	70	70	70	70	→	達成	70	
			○夏休み等の課外における 教育支援の年間実施日数	日	8	18	0	17	0	14	0	14	19	10	10	→	達成	20	
			○市民一人当たりの貸出冊 数	冊	4.8	5.1	5.6	5.3	3.9	5.3	55.0	4.9	5.2	5.3	5.0	↘	未定	5.5	
			○学校図書館の一人当た り年間貸出し冊数(小学校)	冊	51	49	54.5	44.4	50	55	55	56	43	45	48	→	達成	60	
			○学校図書館の一人当た り年間貸出し冊数(中学校)	冊	6.1	9	8.1	7.3	4	8	5	5	6	7	8	→	達成	10	
			○給食地産地消率	%	16.00	9.14	10.31	25.61	21.23	25.00	19.00	21.45	20.24	27.61	30.00	→	達成	30.00	
		3. 生涯学習によ る豊かな心の 涵養	○新庄文化会館ホール稼働 率	%	33	41	42.1	39.6	23.4	45	28.6	39.7	33.1	37.2	38	↗	未定	50	葛城市教育大綱
			○當麻文化会館ホール稼働 率	%	48	39.8	42	35.3	14.1	49	11.2	24.5	28.7	28.7	0	↘	未定	50	葛城市教育大綱
			○中央公民館・當麻文化会 館・地区館における各種定 期教室講座の参加者数	人	1,127	1,043	1,067	1,090	342	1,200	496	512	1484	1593	3200	↗	達成	1,300	葛城市教育大綱
			○市内各分館等における 移動講座の参加者数	人	4,439	4,639	4,514	3,794	1,229	4,600	1,325	1,980	2,388	2,881	2,900	↗	未達成	4,800	
			○アートフェア参加者数 (日当たり)	人	1,837	1,543	1,391	895	0	2,200	0	0	0	0	0	—	—	2,500	
			○生涯学習まちづくり 推進大会参加者数	人	500	511	592	437	0	550	0	364	0	0	0	—	—	600	
		2. 人権教育により 差別のない社会を 形成する	○人権集会等参加者数	人	1,360	1,606	1,545	1,646	108	1,400	1,103	655	938	919	920	↗	未定	1,380	
			○人権教育講座参加者数	人	70	89	100	104	59	80	30	94	99	105	110	↗	達成	100	
			○人権教育地区別研修会参 加者数	人	656	676	391	360	中止	700	中止	中止	中止	中止	中止	—	—	750	

第二次総合計画達成度見込み報告書

政策の柱	政策目標	施策目標	達成度を測る指標 (事業名)	単位	現状値 (平成27年)	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	中間目標値 (令和2年)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (見込み)	令和7年度の方 向感 (令和6年度比)	計画最終年度 (R8年) 達成見込み	将来目標値 (令和8年)	関連する計画
3. 活力・安全 ～にぎわいあ ふれる安心な まち～	1. 住みよいま ちを支える社 会基盤の実現	1. 基幹道路や駅 前道路、地域交通 ネットワークの整 備を進める	○公共バスの年間利用者数	人	50,000	47,246	47,072	46,500	29,813	55,000	34,662	43,470	49,193	52,209		↗	未定	60,000	・葛城市立地適正化計画 ・葛城市都市計画マスタープラン ・葛城市無電柱化計画 ・葛城市生活交通ネットワーク 実施計画 ・葛城市橋梁長寿命化修繕計画
			○市道改良率	%	29.8	30.5	30.7	31.1	31.7	31.0	31.7	31.9	31.9	32.0		→	達成	31.2	
			○市道舗装率	%	92.9	93.1	93.1	93.2	93.3	93.0	93.3	93.3	93.3	93.3		→	達成	93.1	
			○交通事故発生件数	件	134	159	122	120	79	87	87	75	81	92		→	未定	57	
			○無電柱化率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	→	未達成	1.5	
		2. 管路の整備・補 修を進めて安定的 な上下水道の利用 を確保する	○下水道水洗化率	%	88.0	91.6	92.0	92.6	92.8	93.0	93.1	93.6	94.0	94.2	94.6	↗	未達成	98.0	・葛城市水道事業経営健全 化計画 ・葛城市下水道事業経営 健全化計画 ・葛城市水道事業基本計画 地域水道ビジョン
			○水質管理目標設定項目該 当数	項目	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	→	達成	26	
			○経年化設備率	%	41.8	41.2	41.5	41.7	41.9	35.0	42.1	42.3	42.5	40.6	40.6	→	未達成	30.0	
			○管路の更新率	%	0.7	0.6	0.7	0.4	0.7	1.3	0.5	1.0	0.9	0.9	0.9	→	未達成	2.0	
	2. ものづくり の振興を通じ た地場産業の 活性化	1. 農商工業の地 場産業を育成し、 活性化させる	○耕作放棄地面積 (保全管理農地)	ha	9.1	7.43	12.01	11.51	12.66	8.5	11.9	13.3	15.8	18.6		↗	未達成	8.0	・葛城市農業振興地域整備 計画 ・農業経営基盤の強化の促進 に関する基本的な構想 ・葛城市鳥獣被害防止計画 ・バイオマスタウン構想
			○地域ブランド認定品数	件	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	→	未達成	20	
			○農作物販売金額	百万円	1,410	1900	1830			1,500					—	—	—	1,600	
			○新規創業者相談数	件	3	3	3	3	3	5	4	4	8	3		→	未達成	10	
			○雇用者所得(一人当たり)	万円	406	414				410					—	—	—	420	
		2. 観光業の振興 によるまちの賑わ い創出	○観光客入込客数	人	650,752	1,121,017	934,681	829,636	978,022	870,000	969,369	1,080,703	1,058,869	1,185,295		→	達成	970,000	
			○相撲館来場者数	人	4,423	4,492	4,772	5,746	1,388	10,000	1,708	4,888	8,746	9,159		→	未定	15,000	
			○観光案内所来場者数	人	16,035	18,030	18,350	21,200	9,100	20,000	7,100	17,326	16,920	16,790		→	未定	30,000	
			○観光ボランティア案内件 数	件	57	58	67	46	42	70	15	26	27	24		→	未定	100	
	3. 安心・安全 な生活環境の 整備	1. 自然災害や火 災等に対する備え を十分なものにす る	○防災士育成数	人	49	88	98	107	110	200	109	111	110	110	115	→	未定	300	・葛城市地域防災計画 ・葛城市国民保護計画 ・葛城市地震防災対策 アクションプログラム
			○自主防災組織の組織率	%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	→	達成	100	
			○年間出火件数	件	9	22	22	10	16	8	12	13	9	11	10	→	未定	7	
			○女性消防団員数	人	0	12	12	12	12	12	12	12	12	12	15	↗	未定	12	
			○多数の者が利用する公共 建築物の耐震化率	%	85	85.3	85.3	85.3	94.1	95	97	98.7	98.7	100.0	100.0	→	達成	100	
		2. 地域の防犯体 制を強化し、犯罪 の発生を抑止する	○刑法犯認知件数	件	281	189	180	138	136	191	104	140	78	170	150	→	未定	131	
			○街灯LED設置台数	台	1,876	2,888	3,442	3,690	3,873	3,000	4,045	4,232	4,267	4,326	4,400	→	未定	4,500	
			○防犯カメラ設置台数	台	5	40	55	57	62	55	62	64	66	69	75	↗	未定	70	
			○消費者生活相談件数	件	87	55	67	49	61	80	52	51	46	45		→	未定	80	
各分野の政 策・施策を推進 するための視 点	○市民と行政 の協働 ○質の高い 行財政運営	▼ 市民の市政参 画や市民活動へ の支援等を通じた 市民と行政の協働 による行政運営の 実現 ▼ 新電力の導入 等効率的な行財政 運営の仕組みの 導入 ▼ 情報化の推進 による行政コスト の削減 ▼ ファシリティマ ネジメントの実施 による公共財の適 切な管理	○個人番号(マイナンバー) カード発行枚数	枚	868	3,157	3,567	4,607	11,025	7,000	18,244	26,811	30,184	33,179	36,500	↗	達成	14,000	・葛城市新市建設計画 ・葛城市財政計画 ・葛城市行政改革大綱 ・葛城市集中改革プラン/ 定員適正化計画 ・葛城市耐震改修促進計画 ・葛城市地域情報化計画
			○ふるさと納税納入額	千円	4,792	1,480	1,985	1,000	15,205	23,000	51,608	80,060	90,799	122,772		↗	達成	30,000	
			○市公式SNS登録者数	人	74	2,083	2,315	2,315	2,353	1,000	2,727	6,167	6,537	7,550	8,000	↗	達成	3,000	
			○市ホームページアクセス 数	千件	1,953	1,539	1,398	1,642	2,304	2,000	3,381	2,564	2,085	2,159	2,200	↗	達成	2,100	
			○職員職場外研修受講者数	人	102	106	98	128	80	120	150	106	101	149		↗	達成	140	

第 2 期葛城市総合戦略 重要業績評価指標（KPI）達成度見込み報告書

重要業績評価指標 （K P I）		計画策定時の 実績値	実績値					見込み	令和 7 年度の 方向感 (令和 6 年度比)	計画最終年度 (R8年) 達成見込み	目標値
		平成30年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和5年度	令和 6 年度	令和7年度			令和8年度
①	子育て世帯（18歳未満の子どもを有する世帯）数	3,855世帯 (H30)	3,820世帯	3,840世帯	3,839世帯	3,851世帯	3,793世帯	3,649世帯	↘	未達成	4,000世帯
②	子どもを有する44歳以下の女性の就労率	62.99% (H30)	65%	80%	78.0%	76.0%	76.6%	76.0%	→	未定	76.5%
③	学童保育所における出前講座の回数	10回 (R1見込み)	0回	0回	0回	0.00%	10回	30回	↗	達成	15回
④	県外からの転入者数	506人 (H30)	554人	434人	638人	591人	595人		↗	達成	600人
⑤	葛城市が相撲発祥の地であることを認知している割合	市内：89% (H30)	市内95%	市内95%	市内89.5%	市内100%	市内75%	市内85.1%	↗	未定	市内：100%
		市外：39% (H30)	市外45%	市外45%	市外62.5%	市外66.6%	市外68.4%	市外67.1%	→	未定	市外：70%
⑥	綿弓塚の来場者数	5,946人 (H30)	587人	487人	664人	4,377人	1,330人	2,000人	↗	未定	8,000人
⑦	相撲館への外国人来場者数	1,175人 (H30)	0人	19人	812人	2,749人	3,530人	3,600人	↗	達成	2,000人
⑧	市内の販売農家数	585戸 (H27)	439戸	439戸	440戸	440戸	442戸		↘	未達成	450戸
⑨	2つの道の駅の売り上げ高	1,121 百万円 (H30)	道の駅かつらぎ： 1,012,621千円 ふたかみパーク當麻： 227,614千円 合計：1,240,235千円	道の駅かつらぎ： 1,070,071千円 ふたかみパーク當麻： 238,565千円 合計：1,308,636千円	道の駅かつらぎ： 1,152,717千円 ふたかみパーク當麻： 235,953千円 合計：1,388,670千円	道の駅かつらぎ： 1,205,665千円 ふたかみパーク當麻： 235,639千円 合計：1,441,304千円	道の駅かつらぎ： 1,283,379千円 ふたかみパーク當麻： 243,555千円 合計：1,526,934千円		↗	達成	1,633百万円
⑩	【R6年度から】 生活支援コーディネーターが住民主体の助け合い活動の基盤づくりを目的として関わった大字の数	30大字 (R5実績値)						34大字	↗	達成	44大字
⑪	自主運動教室の実施箇所数	18箇所 (H30)	20箇所	22箇所	24箇所	23箇所	27箇所		→	達成	26箇所
⑫	健康寿命 (65歳平均自立期間)	男性：18.33 (県内17位) (H28)	男性：19.25 (県内4位) (H29-R1)	男性：18.81 (県内8位) (H30-R2)	男性：18.77 (県内12位) (R元-R3)	男性：18.53 (県内15位) (R2-R4)	男性：18.69 (県内18位) (R3-R5)	男性：18.69 (県内18位)	→	未定	男性：18.53 (県内15位)
		女性：20.65 (県内20位) (H28)	女性：20.82 (県内21位) (H29-R1)	女性：20.98 (県内17位) (H30-R2)	女性：20.75 (県内21位) (R元-R3)	女性：20.64 (県内20位) (R2-R4)	女性：20.56 (県内22位) (R3-R5)	女性：20.65 (県内20位)	→	未定	女性：20.65 (県内20位)
⑬	個人番号カード（マイナンバーカード）の配布枚数	3,567枚 (H30)	11,025枚	18,244枚	26,811枚	30,184枚	33,179枚	36,500枚	↗	達成	34,500枚
⑭	葛城市コミュニティバス（環状線ルート）の年間利用者数	32,226人 (H30)	22,282人	26,521人	32,834人	36,440人	39,035人		↗	未定	49,600人

アンケート調査実施（案）

資料3-1

一般調査

対象

18歳以上の市民

（R7.9.1時点で葛城市に住民登録のあるもの）

配布数

3,000人（無作為抽出）

調査手法

郵送で調査票を配布し、
紙回収またはWeb回答で
集計を行う。

※配布対象者以外でもWeb回答が可能となるよう、市HPにて周知します。

一般調査（ハガキ）

対象

15～39歳の市民

（R7.9.1時点で葛城市に住民登録のあるもの）

配布数

2,000人

うち 高校生1,100人 残り 900人は若年層

調査手法

ハガキを郵送し、Web回答で
集計を行う。

※Webでの回答に抵抗がないと思われる若年層に対し、追加調査を行う。

中学生

対象

市内の中学校に通う生徒

調査数

新庄中学校・白鳳中学校に
通う生徒約1,200人（全数調査）

調査手法

授業の一環として実施する。
Web回答で集計を行う。

※私立等市外の中学校に通学するものは除きます。

市外モニター

対象

18歳以上の市外在住者

調査数

アンケートサイトに登録のある
近畿2府4県に在住の方
10,000人

調査手法

アンケートサイトを經由し、
Web回答で集計を行う。

アンケートへの ご協力をお願い



葛城市総合計画・総合戦略等策定に向けて みなさまのご意見をお聞かせください

市民の皆様には、日頃より市政の推進にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

葛城市では、令和9年度以降のまちづくりの方向性を示す「葛城市第三次総合計画」と人口減少対策や地方創生に取り組むための計画である「第3期葛城市総合戦略」、また都市計画に関する基本的な方針を定める「葛城市都市計画マスタープラン」の策定を進めています。

そして、これらの策定に欠かせない市民の皆様のニーズ等を把握するため、市内の18歳以上の方3,000人を無作為に抽出し、調査票を送らせていただきました。

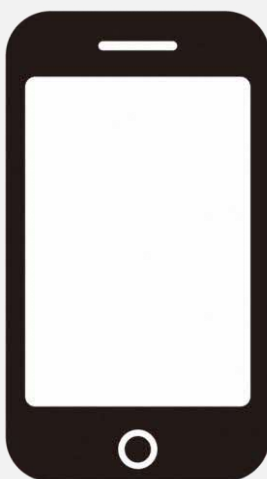
ご記入いただいた調査票は統計的に処理するため、個人が特定されることはありません。また、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

令和7年●月 葛城市長 阿古 和彦

アンケート回答期限 ●月●日(●)

このアンケートはWEBでも回答できます！



- ① 2次元コードもしくは下記URLから、アンケートページにアクセスしてください。

【<https://~~~~~>】

- ② 注意事項等をご一読いただき【アンケート開始】ボタンからアンケートの回答に進んでください。

- ③ アンケートの回答には、IDとパスワードの入力が必要です。

ID: 1234 パスワード: 5678

※こちらのIDにより回答者が特定されることはありません。

- ④ アンケートの回答が終わりましたら、忘れずに【回答完了】ボタンを押してください。

WEBで回答いただいた場合は、こちらの調査票（紙）での回答や返送は不要です。

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

葛城市 企画部 企画政策課・都市整備部 都市計画課

電話：0745-44-5016

FAX：0745-69-7452

メール：kikaku@city.katsuragi.lg.jp

ご回答にあたってのお願い

- あて名のご本人様についてお答えください。（ご本人が記入できない場合は、ご家族の方が本人のお考えを聞きながらご記入ください。）※お名前・ご住所のご記入は不要です。
- お答えは、あてはまる番号を○で囲むか、回答欄に回答を記入してください。「その他」を選択する場合は、「その他」の番号を○で囲み、（ ）内になるべく具体的な内容をお書きください。
- 選択する答えの数は、「1つに○」「あてはまるものすべて○」など指定されていますのでご注意ください。

あなた自身のことについておうかがいします

問1 あなたの性別を教えてください。（1つに○）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問2 あなたの年齢を教えてください。（令和7年●月1日現在）

- | | | | |
|------------|------------|------------|-----------|
| 1. 18～19 歳 | 3. 30～39 歳 | 5. 50～59 歳 | 7. 70 歳以上 |
| 2. 20～29 歳 | 4. 40～49 歳 | 6. 60～69 歳 | |

問3 あなたの世帯構成は、次のどれにあてはまりますか。（1つに○）

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. ひとり暮らし | 4. 3世代（親と子と孫） |
| 2. 夫婦のみ | 5. その他（ ） |
| 3. 2世代（親と子） | |

問4 現在一緒に住んでいる家族（回答者本人も含む）に、次のような方はいらっしゃいますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 妊産婦・乳児（1歳未満） | 5. 65歳以上の高齢者 |
| 2. 乳児を除く小学校入学前の子ども | 6. 高齢や障がいにより介護・介助を必要とする人 |
| 3. 小学生 | 7. 日本語でのコミュニケーションが難しい人 |
| 4. 中学生・高校生・大学生 | 8. 1～7のような方はいない |

問5 あなたの現在のお勤めの状況は、次のどれにあてはまりますか。（1つに○）

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1. 正社員・職員 | 6. 家事専業 |
| 2. 派遣・嘱託・契約社員 | 7. 無職 |
| 3. パート・アルバイト | 8. その他（ ） |
| 4. 自営業や農林業及びその家族従事者 | |
| 5. 学生 | |
- ↓
↓
- 続けて問6へ
次のページの問7へ

問5で、「1」～「5」を選んだ方（就労者・学生）におうかがいします。

問6 あなたの勤務地・通学先はどこですか。（1つに○）

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 1. 葛城市内（在宅含む） | 2. 葛城市外（市町村名： 都道府県 市区町村） |
|---------------|--------------------------|

問7 あなたのお住まいの地域（大字）はどこですか。（1つに○）

- | | | | | |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 新庄 | 10. 南道穂 | 19. 新町 | 28. 脇田 | 37. 八川 |
| 2. 葛木 | 11. 西室 | 20. 南花内 | 29. 南新町 | 38. 大畑 |
| 3. 南藤井 | 12. 東室 | 21. 西辻 | 30. 南今市 | 39. 當麻 |
| 4. 大屋 | 13. 柿本 | 22. 林堂 | 31. 太田 | 40. 勝根 |
| 5. 寺口 | 14. 笛堂 | 23. 山田 | 32. 兵家 | 41. 今在家 |
| 6. 中戸 | 15. 北花内 | 24. 平岡 | 33. 竹内 | 42. 染野 |
| 7. 弁之庄 | 16. 忍海 | 25. 山口 | 34. 長尾 | 43. 新在家 |
| 8. 疋田 | 17. 薑 | 26. 梅室 | 35. 木戸 | 44. 加守 |
| 9. 北道穂 | 18. 新村 | 27. 笛吹 | 36. 尺土 | |

1. 1 年未満	5. 15 年～20 年未満
2. 1 年～5 年未満	6. 20 年～30 年未満
3. 5 年～10 年未満	7. 30 年以上
4. 10 年～15 年未満	

1. 生まれたときから住んでいる
2. 親からの独立のため
3. 就職のため
4. 転職や転勤・転属のため
5. 結婚のため
6. 子育て、教育面の環境に魅力を感じたため
7. 親世帯との同居（二世帯住宅含む）のため
8. 子ども世帯との同居（二世帯住宅含む）のため
9. 親からの家の相続があったため
10. 住宅の質（広さや設備など）に魅力を感じたため
11. ローン、家賃など住居費負担が軽いことに魅力を感じたため
12. 自然の豊さや生活利便性の高さなど、住環境に魅力を感じたため
13. 災害の少ない安全な地域で暮らしたいと思ったから
14. 高齢期にも住みやすい住宅・環境であると感じたため
15. かつての在住・在学地であり、なじみがあるため
16. その他（ ）

問10 あなたの現在の幸福度をお答えください。(1つに○)

とても不幸せ			←————→					とても幸せ		
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

※あてはまる点数(0～10点)の点数部分に○をつけてください

問11 あなたの幸福度の判断に、特に重要な項目はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 適度な運動・食事、休息等、心と身体が健康な生活を送れること 2. 自分の役割があり、孤立感や孤独感がないこと 3. 市内の企業や商業施設が元気で、買い物の不便がないこと 4. 福祉や医療が充実しており、安心してサービスを受けられること 5. 妊娠・出産、子育てや教育に関する支援が充実していること 6. 生活を送るために必要な収入や貯蓄があること 7. 仕事にやりがいや充実感があること 8. 地域の交通の便が良いこと 9. まちに市外から人が訪れたい魅力や自慢できることがあること 10. 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じる 11. 困った人に声をかけたり協力したりしやすい雰囲気が地域にあること 12. 節電やリサイクルなど、地域環境に配慮した生活を送れること 13. 生涯にわたって、文化・芸術に触れ、スポーツや学習に取り組めること 14. 災害や犯罪の危険がなく安全・安心な暮らしができること 15. 地域行政が整っており、行政サービスや公共施設が充実していること 16. 家庭・家族間が平穏であり、自宅が居心地の良い場所であること 17. その他 ()
--

葛城市での暮らしについておうかがいします

問12 あなたが思う葛城市の自慢できるもの・未来に残したい魅力(観光地・イベント・特産品など)を教えてください。

--

問13 葛城市の住み心地についてどのように感じていますか。(1つに○)

1. 住みやすい	3. どちらかといえば住みにくい
2. どちらかといえば住みやすい	4. 住みにくい

問14 あなたの現在の「葛城市の暮らし」への満足度をお答えください。(1つに○)

とても不満			←————→					とても満足		
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

※あてはまる点数(0～10点)の点数部分に○をつけてください

問15 あなたが感じている葛城市の良い所と悪い所を教えてください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

良い所 (満足していること)	悪い所 (不満に感じていること)
1. 自然が豊か	1. 自然が豊かでない
2. 日ごろの買い物などが便利	2. 日ごろの買い物などが不便
3. 交通・通勤・通学が便利	3. 交通・通勤・通学が不便
4. 気候がよい	4. 気候がよいくない
5. まちなみや景観がよい	5. まちなみや景観に不満がある
6. 子育て環境がよい	6. 子育て環境に不満がある
7. 学校などの教育環境がよい	7. 学校などの教育環境に不満がある
8. 文化・スポーツ施設が利用しやすい	8. 文化・スポーツ施設が利用しにくい
9. 福祉・医療施設が利用しやすい	9. 福祉・医療施設が利用しにくい
10. 行政サービスが利用しやすい	10. 行政サービスが不十分である
11. 価格や広さなど住宅事情がよい	11. 価格や広さなど住宅事情に不満がある
12. 災害が少なく安全	12. 災害が多く不安
13. 治安がよい	13. 治安がよいくない
14. 地域・近隣住民との人間関係がよい	14. 地域・近隣住民との人間関係がよいくない
15. その他 ()	15. その他 ()
16. 特にない	16. 特にない

問16 生活する上で、「現在お困りのこと・不安なこと」「10年後の生活を考えたとき不安なこと」はありますか。(現在不安なこと・10年後不安なこと、それぞれ3つまで選択)

現在不安なこと (3つまで選択)				10年後不安なこと (3つまで選択)			
---------------------	--	--	--	-----------------------	--	--	--

あてはまる番号を選んで、それぞれに数字を記入

1. 近くで食料や日用品を買えない 2. 近くに病院や診療所がない 3. 近くに金融機関や郵便局がない 4. 子どもの通う保育所・幼稚園・学校が遠い 5. 子どもの通う保育所・幼稚園・学校の子どもの数が少ない 6. あなた自身の通勤・通学が不便 7. 望む仕事に就くことが難しい 8. 文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動の場がない 9. 台風・集中豪雨・地震など災害で被災のおそれがある 10. 治安において不安がある 11. 親やあなた自身への十分な介護・介助ができない 12. 住んでいる人が少なく、地域コミュニティが成り立たない 13. その他(現在不安なこと：) (10年後不安なこと：) 14. 特にない

問 17 あなたが住まいの場所を選択する際に特に重視することは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出身地であること	11. 気候のよさ
2. 日ごろの買い物などの便利さ	12. 自然環境の豊かさ
3. 就労の場があること	13. まちなみや景観のよさ
4. 親や子、友人・知人が近くにいること	14. 災害が少なく安全であること
5. 価格や広さなど住宅事情のよさ	15. 治安のよさ
6. 交通・通勤・通学の利便性のよさ	16. 地域住民・近隣住民との人間関係のよさ
7. 保育所や公園などの子育て環境のよさ	17. 行政サービス・支援が利用しやすいこと
8. 学校などの教育環境のよさ	18. その他()
9. 文化・スポーツ施設の利用のしやすさ	19. わからない
10. 福祉・医療施設の利用のしやすさ	

問 18 あなたは、これからもずっと葛城市に住み続ける予定ですか。(1つに○)

1. 住み続ける	3. おそらく転居する	5. わからない
2. おそらく住み続ける	4. 転居する	

問 20 へ
続けて問 19 へ
問 20 へ

問 18 で、「3」「4」を選んだ方(転居予定の方)におうかがいします。

問 19 問 17 で選択した特に重視する項目が葛城市で向上すれば、これからも葛城市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. 住み続ける	3. おそらく転居する	5. わからない
2. おそらく住み続ける	4. 転居する	

結婚・出産・子育てについておうかがいします

問 20 現在あなたは結婚していますか。(1つに○)

1. 結婚している(事実婚含む)	2. 結婚していない
------------------	------------

問 21 あなたやご夫婦の、子ども(18歳以上も含む)の状況についてお答えください。(それぞれに数字を記入)

①現在の子ども的人数 ()人 ※妊娠中の子ども的人数は含めない	②希望する(していた)子ども的人数 ()人 ※現在の子ども的人数も含めた子ども全員の人数
--	---

・①の人数が ②の人数より少ない方 ⇒ 続けて問 22 へ

(例1: ①が2人、②が3人)

(例2: ①が0人、②が2人)

・それ以外の方 ⇒ 問 23 へ

問 21 で、①の現在の子どもの人数を ②の希望の子どもの人数より少ない人数で回答した方におうかがいします。

問 2 2 現在の子どもの人数と、希望する子どもの人数に差がある（少ない）理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 子育てや教育にお金がかかるから2. 家が狭いから3. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから4. 子どもが安心して育つ環境ではないから5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから6. 年齢的に難しいから7. 育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから8. 健康上の理由から9. 配偶者（パートナー）の家事・育児への協力が得られないから10. 配偶者（パートナー）が望まないから11. 末子が自分もしくは配偶者（パートナー）の定年退職までに成人してほしいから12. 今後、欲しいと思うから・考えているから13. その他（ | ） |
|---|---|

再度、すべての方におうかがいします。

問 2 3 葛城市で、誰もが望む結婚・出産・子育てを実現するためには、どのような支援が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 安定的な雇用の確保（正社員・職員就職のための支援、きめ細やかな相談支援など）2. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進する取り組み3. 産婦人科や小児科など安心できる医療体制4. 必要とするすべての人が利用できる保育サービスの充実5. 結婚祝金の給付、住宅取得や家賃に対する助成などの経済的支援6. 不妊や妊娠などへの経済的支援7. 安全で、安心して子育てできる地域の環境の整備8. 地域社会で子育てをする環境や雰囲気整備9. 健康診査などによる母子保健の充実10. 妊娠期から産後（出産後概ね1年間）まで、相談支援や訪問などのケアの充実11. 少子化全般にわたる啓発事業や教育の実施12. 出会いの場の提供や結婚へのプラスイメージの醸成13. 三世帯同居・三世帯近居に対する支援や助成14. 住宅事情の改善や公共住宅への優先入居などの配慮15. その他（ | ） |
|--|---|

葛城市のまちづくりについておうかがいします

問24 現在葛城市では、様々な施策に取り組んでいます。あなたは、次の施策についてどの程度満足していますか。また、今後どの程度重要になると思いますか。(満足度と重要度それぞれに、あてはまるもの1つずつに○)

	満足度 (1つに○)					重要度 (1つに○)				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
(記入例) 高齢者や障がい者への支援	5	4	③	2	1	5	4	③	2	1
市民みんなが活躍できる社会の構築	満足度					重要度				
① 高齢者や障がい者がいきいきと暮らすための支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
② 男女共同参画や女性の活躍、女性の貧困への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
豊かな自然の保全・継承	満足度					重要度				
③ リサイクルや環境保全に配慮したごみ処理の推進、循環型社会の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④ 森林・河川等自然環境保全、太陽光等クリーンエネルギーの活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
歴史・文化と調和的な地域づくり	満足度					重要度				
⑤ 地域の歴史・文化の保全・価値継承	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥ 空き家の活用、シティプロモーション・魅力的な地域づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
誰もが生涯健康で過ごせるまちづくり	満足度					重要度				
⑦ 病気の予防や重症化防止、検診・健診の受診、健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧ 医療体制の整備、医療に関する広域での連携	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨ 運動・スポーツに取り組む場や機会の整備や充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
教育・学習による未来の市民づくり	満足度					重要度				
⑩ 妊娠・出産から子育ての切れ目ない支援、子ども達の健全育成支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑪ 学校教育・環境の整備、図書館等の学びの場の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

		満足度（1つに○）					重要度（1つに○）				
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
生涯学習による豊かな心の涵養		満足度					重要度				
	⑫芸術・文化活動や生涯学習の推進に向けた場・機会の整備や充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑬人権に関する意識啓発、ハラスメントやSNSでの誹謗中傷等への対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
住みよいまちを支える社会基盤の実現		満足度					重要度				
	⑭公共交通・道路の整備・維持、交通安全対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑮安全・安心な上下水道の提供	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
産業振興による地域の稼ぐ力の向上		満足度					重要度				
	⑯農商工業の振興、6次産業化・創業支援、耕作放棄地・鳥獣被害対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑰観光業の振興、観光客誘致、市のプロモーション・PR、まちの魅力増進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
安心・安全な生活環境の整備		満足度					重要度				
	⑱災害対策、地域防災の推進、耐震化等の整備推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	⑲防犯体制の強化、地域での見守りの推進、犯罪抑止	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

情報提供・情報発信についておうかがいします

問25 通常時や緊急時に問わず、市の情報の主な入手手段は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 広報誌	4. 市公式LINE
2. 市のホームページ	5. その他（ ）
3. 防災行政無線放送	

問26 市民に対する市からの情報発信について、どう感じていますか。（1つに○）

1. 満足している	3. さほど満足していない
2. どちらかというと満足している	4. 満足していない

問27 葛城市がより積極的に発信すべきだと思う情報は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 市の予算などの財政状況 | 6. 防災や防犯、交通安全のお知らせ |
| 2. 市の政策や行政課題 | 7. 子育てや教育、生涯学習の情報 |
| 3. 市民や地域の活動の様子 | 8. イベントや各種募集の案内 |
| 4. 税金や保健、介護、福祉などの制度や手続き | 9. 健康づくりや各種健(検)診の案内 |
| 5. ゴミのポイ捨て禁止やペットのマナーのお知らせ | 10. 文化財や名所・旧跡などの市の魅力 |
| | 11. その他 () |

問28 葛城市の情報発信手段として、積極的に活用すべきだと思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 広報誌 | 6. 雑誌などへの広告掲載 |
| 2. 市のホームページ | 7. かつらぎてれび※ |
| 3. 防災行政無線放送 | 8. タウンミーティング |
| 4. 新聞やテレビなどのマスメディア | 9. マスコットキャラクターや観光大使 |
| 5. SNS | 10. その他 () |

※市民ボランティアが、葛城市の出来事を情報発信している動画。

問29 葛城市が相撲発祥の地であることを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

市政運営や市民参画についておうかがいします

問30 地域活動(地域清掃や登下校の見守り等)やボランティア活動に参加したことがありますか。(1つに○)

- | |
|----------------------|
| 1. 参加したことがある(具体的に:) |
| 2. 参加したことはない |

問31 これからの市政・まちづくりへの参加に関する、あなたの希望・意向を教えてください。(1つに○)

- | |
|--|
| 1. 自主的にグループをつくり、市政に対して発言・提言するなどまちづくりに参加したい |
| 2. 市政やまちづくりに関する活動・グループのメンバーとしてまちづくりに参加したい |
| 3. 活動やグループには所属せず個人としてまちづくりに参加したい |
| 4. インターネットやアンケートなどによって意見を述べたい |
| 5. 市が開催するワークショップや市長懇談会・市政フォーラムがあれば参加したい |
| 6. まちづくりは行政や議会に任せる |
| 7. 市政やまちづくりに関心がない |
| 8. その他 () |

問3-2 お住まいの地区における土地利用（土地の使い方）に関する問題点で、特に問題が大きいと思うものはどれですか。（最大2つまで選択）

1. 手入れが行われていない自然環境が増えている
2. 開発により豊かな自然環境が失われている
3. 担い手のない耕作放棄地が増えている
4. 農地が減少して宅地化が進んでいる
5. 古い住宅が集まっており、地震や火災などに不安がある
6. 空き家（空き店舗、工場を含む）や空き地が増えている
7. マンションなどの高い建物により、日当たりや風通しが悪くなっている
8. 日常生活のための店舗やサービス施設が不足している
9. 住宅開発や店舗などの立地により、自動車交通の増加や渋滞が発生している
10. 工場の操業による騒音、振動、悪臭などが発生している
11. その他（)
12. 特に問題はない

問3-3 自然や歴史文化、景観については、今後どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。（最大2つまで選択）

1. 里山や農地、河川など自然環境や景観の保全
2. 地域の歴史文化や伝統行事などの保存・継承
3. 歴史的まち並みの保存など地域資源の観光への活用
4. 商業地におけるにぎわいづくりや個性が感じられる景観の形成
5. 住宅地・集落地における良好なまち並み景観の形成
6. 工業地における緑豊かな景観の形成
7. 幹線道路などにおける秩序ある沿道景観の形成
8. 周辺環境と調和し都市や地域のシンボルとなるランドマーク※の形成
9. その他（)

※地域や土地において目印となるような、特徴的な建造物や景観のこと。

問3-4 道路や公共交通が充実したまちづくりのため、今後どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。（最大2つまで選択）

1. 地域間を結ぶ幹線道路の整備
2. 身近な生活道路の整備
3. 歩行者や自転車が安全に通行できる道路幅員の改善
4. 舗装や植栽などの維持・管理
5. 道路照明や防犯灯の設置
6. 歩道の段差解消などバリアフリー化の推進
7. 公共交通へアクセスするための駐車・駐輪場の整備
8. 鉄道や路線バス、コミュニティバスなどの公共交通機関の充実
9. その他（)

問35 公園・緑地などの市民の憩いの場や自然とのふれ合い場づくりのため、今後どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。(最大2つまで選択)

1. 既存の公園の遊具や植樹などの維持・管理
2. 健康遊具や子供用遊具が設置された多世代が交流できる公園の整備
3. 水辺に親しめる公園などの整備
4. 動植物が生育、生息する公園の確保
5. 災害時の避難地となる公園の整備
6. 人が集まる広場の整備
7. その他 ()

問36 災害に強いまちづくりのため、今後どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。(最大2つまで選択)

1. 建物の不燃化や耐震化の促進
2. 避難地や避難経路の確保
3. 水害やがけ崩れなど自然災害の防止
4. 防災マップや避難マニュアルなどの情報提供
5. 地域の防災活動や防犯活動への支援
6. 街灯の設置、道路、公園などにおける犯罪の防止
7. 日頃の広報活動の充実
8. その他 ()

これからの葛城市についておうかがいします

問37 それぞれの分野ごとに、今後葛城市が力を入れて組んでいくべきだと思う項目をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

①子育て分野

1. 子どもに対する医療費助成の充実
2. 保育所定員の拡充
3. 子育て相談や訪問などによる子育て家庭への支援の充実
4. 子どもの遊び場の整備
5. 保護者どうしの交流や仲間づくりのための機会
6. 初めて子どもを育てる母親も安心できるような地域からの支援の充実
7. 妊婦健康診査の助成など、安心して子どもを生める体制の充実
8. ひとり親家庭などの子育ての負担が大きい家庭への支援
9. 困りごとを抱えた子どもやその保護者を総合的に支援する子ども若者支援センターの設置
10. その他 ()

②福祉分野

1. 高齢者や障害者が入所（入居）できる施設の整備
2. 高齢者や障害者が日中活動できる場の充実
3. 高齢者や障害者などが生活しやすいバリアフリー化の推進
4. 地域全体で高齢者や障害者などを見守り、支えるしくみづくりの整備
5. 生活に困窮している人や世帯への支援の充実
6. 元気な高齢者の働く場の確保や障害者が自立できる就労支援策の充実
7. 地域における助け合い、支え合いが生まれる福祉意識の向上
8. 通院や買い物のためのコミュニティバスの充実
9. その他（)

③健康・医療分野

1. 生活習慣病予防のための特定健診やがん検診の充実
2. 診療や通院にかかる医療費の助成の充実
3. 健康づくりを行う個人への補助など、自身で健康管理をしやすいするための仕組みづくり
4. 近隣市町村とも連携した地域医療体制の充実
5. 休日診療や救急医療体制の充実
6. ウォーキングなど手軽にできる運動やスポーツなどによる健康づくり・体力づくり
7. 地域でスポーツを行うことができるスポーツクラブの設立
8. その他（)

④教育・人権・文化分野

1. 小中学校における児童・生徒の学力向上への支援
2. 小中学校における授業の IT 化の推進
3. 社会のルールや命の大切さを学ぶ心の教育の推進
4. スポーツや芸術を体験しながら学ぶことができる教育の推進
5. 学校・家庭・地域が協働して子どもの教育を図れる仕組みづくり
6. 生涯学習活動の機会の充実
7. 人権尊重や男女共同参画によるまちづくりの推進
8. 歴史文化遺産の保全、文化・芸術活動の推進
9. その他（)

⑤安心・安全分野

1. 避難訓練や防災講座などの啓発活動の充実
2. 学校や幼稚園、公共施設などの耐震補強や長寿命化の実施
3. 学校内や通学路における子どもの安全対策の強化や安全教育の充実
4. 地域ごとに防災資機材の備蓄ができるような支援
5. 災害時の通信手段の効率化
6. 災害時に備えた自主防災組織や消防団、消防署、民間企業との連携強化
7. 防犯のための地域の見守り体制の充実
8. 街路灯や防犯カメラ、防犯パトロールカーなど犯罪が起こりにくい環境づくり
9. 消費トラブルを未然に防ぐための消費者への教育・啓発活動の強化
10. その他（)

⑥環境分野

1. 美しいまちなみの保全
2. 省エネルギーの推進や自然エネルギー利用の普及啓発
3. ごみを減らし、良いものを大事に使うライフスタイルの定着
4. 地球環境問題の啓発や環境学習の機会の充実
5. 河川や山林など自然環境の保全
6. 公園や緑地など身近な緑の整備・保全
7. リユース（再使用）・リサイクルなど資源循環利用の促進
8. 環境保全活動への支援の充実
9. その他（)

⑦行政サービス

1. 市役所窓口でのワンストップサービスの強化
2. 市内のさまざまな場所で市役所のサービスを受けられる仕組みづくり
3. 身近な場所で住民票や印鑑証明などが受け取れる仕組みづくり
4. 市職員の専門性の向上や対応能力の強化
5. 駅周辺の整備・拡充
6. 快適で安全な道路網の構築
7. 市民が集まりやすい公民館や集会所の環境整備
8. 地域ごとの活動を、その地域に直接赴いて支援する地域担当職員の設置
9. 市民の声を直接聞き取り、行政に反映させる仕組みづくり
10. その他（)

⑧産業・観光分野

1. 企業や研究機関などの誘致の推進
2. 市内企業への税制優遇措置といった支援の充実
3. 新たな産業の育成・支援
4. 安定した農業経営を維持するための基盤整備や支援
5. 新規就農や若年層への農業経営の支援
6. 農商工の連携などによる地産地消の推進
7. 就業支援など、市内の雇用の場の確保・創出
8. 特産品のPRや新たな地域ブランドの開発
9. 歴史的まちなみ・文化遺産などを活かした観光振興
10. 近隣市町村と連携した広域的な観光資源のPR
11. 新たな観光資源の発掘
12. 外国人観光客を積極的に誘致する観光振興
13. その他（ ）

問38 現在、葛城市では長期的な視点で人口増加を目指す発展ビジョンとして「人口5万人チャレンジ」を掲げ、様々な施策に取り組んでいます。今後、全国的に人口減少が進んでいくなか、葛城市がこれからも人口が増える街であり続けるためには、どのような施策に重点的に取り組んでいくべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 子育て分野 | 5. 安心・安全分野 |
| 2. 福祉分野 | 6. 環境分野 |
| 3. 健康・医療分野 | 7. 行政サービス |
| 4. 教育・人権・文化分野 | 8. 産業・観光分野 |

問39 葛城市でDX※・デジタル化が進むことで実現してほしいことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1. 市役所の手続きの簡略化 | 7. 健康づくりや福祉・医療・介護サービスの高度化・充実化 |
| 2. キャッシュレス社会の進展・利便性向上 | 8. 市のPR促進・知名度アップ |
| 3. 災害など緊急時の情報提供の迅速化・充実化 | 9. 産業への活用による産業振興 |
| 4. AIカメラ等による地域の見守り強化 | 10. 観光の利便性を上げるアプリ等の開発 |
| 5. ICTを活用した遠隔教育環境 | 11. その他（ ） |
| 6. 自動運転等による移動や配送サービス | |

※デジタル技術の活用によって、人々の生活や仕事をもっと便利で豊かに変化させること。

問40 あなたは、葛城市が将来どのようなイメージのまちになってほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

自由回答

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒にアンケート調査票を入れ、
●月●日（●）までにポストに投函（切手不要）してください。

中学生・高校生世代アンケート設問項目

現在、葛城市では、これからの葛城市が目指す先を示すための大事な計画である「総合計画」と「総合戦略」を新しく作っています。

葛城市は今後、どんなまちになっていくと良いでしょうか。中学生の皆さん、そして高校生世代の皆さんのご意見を聞かせてください。どうぞよろしくお願いします。

あなたのことについてお聞きします

全員

問1 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

全員

問2 あなたの世代(生年月日)を教えてください。(1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 中学生世代(2010年4月2日～2013年4月1日生まれの方) |
| 2. 高校生世代(2007年4月2日～2010年4月1日生まれの方) |

中学生世代(問2で1を選択)のみ

問3 あなたの学年を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 中学1年生 | 2. 中学2年生 | 3. 中学3年生 |
|----------|----------|----------|

中学生世代のみ

問4 あなたが通っている中学校を教えてください。(1つに○)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 新庄中学校 | 2. 白鳳中学校 |
|----------|----------|

高校生世代(問2で2を選択)のみ

問5 あなたの世代について、学年の世代で教えてください。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 高校1年生世代 | 2. 高校2年生世代 | 3. 高校3年生世代 |
|------------|------------|------------|

再度、全員

問6 あなたのお住まいの地域（大字）はどこですか。（1つに○）

1. 新庄	10. 南道穂	19. 新町	28. 脇田	37. 八川
2. 葛木	11. 西室	20. 南花内	29. 南新町	38. 大畑
3. 南藤井	12. 東室	21. 西辻	30. 南今市	39. 當麻
4. 大屋	13. 柿本	22. 林堂	31. 太田	40. 勝根
5. 寺口	14. 笛堂	23. 山田	32. 兵家	41. 今在家
6. 中戸	15. 北花内	24. 平岡	33. 竹内	42. 染野
7. 弁之庄	16. 忍海	25. 山口	34. 長尾	43. 新在家
8. 足田	17. 薑	26. 梅室	35. 木戸	44. 加守
9. 北道穂	18. 新村	27. 笛吹	36. 尺土	

全員

問7 あなたは、いつから葛城市に住んでいますか。（1つに○）

1. 生まれたときから住んでいる	4. 中学生のときに引っ越してきた
2. 小学校に入学する前に引っ越してきた	5. 高校生世代のときに引っ越してきた
3. 小学生のときに引っ越してきた	6. その他（ ）

全員

問8 あなたの現在の幸福度をお答えください。（1つに○）

とても不幸せ ←											→ とても幸せ										
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点											

※あてはまる点数（0～10点）の点数部分に○をつけてください

地域や暮らしへの想いについてお聞きします

全員

問9 葛城市の住み心地についてどのように感じていますか。（1つに○）

1. 住みやすい	3. どちらかといえば住みにくい
2. どちらかといえば住みやすい	4. 住みにくい

全員

問10 あなたの現在の「葛城市の暮らし」への満足度をお答えください。（1つに○）

← 100% 満足 ←										
とても不満 ← 100% 満足										
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

※あてはまる点数（0～10点）の点数部分に○をつけてください

全員

問ⅠⅠ あなたが感じている葛城市の良い所と悪い所を教えてください。（それぞれあてはまるものすべてに○）

良い所（満足していること）	悪い所（不満に感じていること）
1. 自然が豊か	1. 自然が豊かでない
2. 日ごろの買い物などが便利	2. 日ごろの買い物などが不便
3. 交通・通学が便利	3. 交通・通学が不便
4. 気候がよい	4. 気候がよいくない
5. まちなみや景観がよい・きれい	5. まちなみや景観がよいくない
6. 子どもが育つ環境がよい	6. 子どもが育つ環境がよいくない
7. 学校などの教育環境がよい	7. 学校などの教育環境に不満がある
8. 文化・スポーツ施設が利用しやすい	8. 文化・スポーツ施設が利用しにくい
9. 福祉・医療施設が利用しやすい	9. 福祉・医療施設が利用しにくい
10. 行政の支援やサービスが利用しやすい	10. 行政の支援やサービスが不十分である
11. 家の広さなど住宅事情がよい	11. 家の広さなど住宅事情に不満がある
12. 災害が少なく安全	12. 災害が多く不安
13. 治安がよい	13. 治安がよいくない
14. 地域・近隣住民との人間関係がよい	14. 地域・近隣住民との人間関係がよいくない
15. その他（ ）	15. その他（ ）
16. 特にない	16. 特にない

高校生世代のみ

問１２ 生活する上で、「現在困っていること・不安なこと」「10年後の生活を考えたとき不安なこと」はありますか。（現在不安なこと・10年後不安なこと、それぞれ3つまで選択）

現在不安なこと （3つまで選択）	10年後不安なこと （3つまで選択）
---------------------	-----------------------

↑ あてはまる番号を選んで、それぞれに数字を記入 ↑

1. 近くで食料や日用品を買えない
2. 近くに病院や診療所がない
3. 近くに金融機関や郵便局がない
4. （将来の）子どもの通う保育所・幼稚園・学校が遠い
5. （将来の）子どもの通う保育所・幼稚園・学校の子どもの数が少ない
6. あなた自身の通勤・通学が不便
7. 望む仕事に就くことが難しい
8. 文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動の場がない
9. 台風・集中豪雨・地震など災害で被災のおそれがある
10. 治安において不安がある
11. 親や家族への十分な介護・介助ができない
12. 住んでいる人が少なく、地域コミュニティが成り立たない
13. その他（現在不安なこと： _____ ）
- （10年後不安なこと： _____ ）
14. 特にない

再度、全員

問１３ あなたは将来、葛城市に住みたいと思いますか。（1つに○）

1. これからもずっと葛城市に住みたい
 2. （進学や就職・転職のため）一時的に転出するかもしれないが、将来的には戻りたい
 3. 住みたくない
 4. わからない（まだ決めていない）

全員

問14 あなたが将来大人になってから住む場所を選択する時に、大事にしたいことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 出身地であること | 11. 気候のよさ |
| 2. 日ごろの買い物などの便利さ | 12. 自然環境の豊かさ |
| 3. 働く場所・仕事があること | 13. まちや景観（景色）がきれいなこと |
| 4. 家族や友達が近くにいること | 14. 災害が少なく安全であること |
| 5. 家賃等が安い・家が広いこと | 15. 治安のよさ |
| 6. 交通・移動の利便性のよさ | 16. 地域住民・近隣住民との人間関係のよさ |
| 7. 子育て環境のよさ | 17. 行政サービス・支援が利用しやすいこと |
| 8. 学校などの教育環境のよさ | 18. その他（ ） |
| 9. 文化・スポーツ施設の利用のしやすさ | 19. わからない |
| 10. 福祉施設・病院の利用のしやすさ | |

まちづくりへの参加・参画についてお聞きます

全員

問15 地域活動（地域を綺麗に掃除したり、防災訓練に参加したりすることなど）やボランティア活動に参加したことがありますか。（1つに○）

1. 参加したことがある（具体的に： _____）
2. 参加したことはない

全員

問16 住みよいまちづくりのためには、皆さんの参加も大切です。どのようなことであれば、あなたもまちづくりに参加できる・したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. まちや川をきれいにする活動
2. 地域で花を植えたりする活動
3. 高齢者や障がいのある人たちのための福祉活動
4. 伝統行事などを引き継ぐための活動
5. リサイクル活動や資源を大切にする活動
6. お店、会社での体験など地域のことを学習する活動
7. まちに来る来訪者にまちのことを教えたり、案内したりする活動
8. まちづくりを考える中学生会議など新しい機会への参加
9. その他（ ）
10. 参加したくない

情報提供・情報発信についてお聞きします

高校生世代のみ

問１７ 市の情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 広報誌 | 4. 市公式LINE |
| 2. 市のホームページ | 5. その他() |
| 3. 防災行政無線放送 | |

高校生世代のみ

問１８ 市民に対する市からの情報発信について、どう感じていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 満足している | 3. さほど満足していない |
| 2. どちらかというと満足している | 4. 満足していない |

高校生世代のみ

問１９ 葛城市がより積極的に発信すべきだと思う情報は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 市の予算などの財政状況 | 6. 防災や防犯、交通安全のお知らせ |
| 2. 市が取り組んでいることや行政が抱える課題 | 7. 子育てや教育、生涯学習の情報 |
| 3. 市民や地域の活動の様子 | 8. イベントや各種募集の案内 |
| 4. 税金や保健、介護、福祉などの制度や手続き | 9. 健康づくりや各種健(検)診の案内 |
| 5. ゴミのポイ捨て禁止やペットのマナーのお知らせ | 10. 文化財や名所・旧跡などの市の魅力 |
| | 11. その他() |

高校生世代のみ

問２０ 葛城市の情報発信手段として、積極的に活用すべきだと思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 広報誌 | 6. 雑誌などへの広告掲載 |
| 2. 市のホームページ | 7. かつらぎてれび※ |
| 3. 防災行政無線放送 | 8. タウンミーティング |
| 4. 新聞やテレビなどのマスメディア | 9. マスコットキャラクターや観光大使 |
| 5. SNS | 10. その他() |

※市民ボランティアが、葛城市の出来事を情報発信している動画。

葛城市の魅力や将来についてお聞きします

全員

問 2 1 葛城市が相撲発祥の地であることを知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

全員

問 2 2 あなたが思う葛城市の自慢できるもの・未来に残したい魅力（観光地・イベント・特産品など）を教えてください。(いくつ書いてもよい)

--

全員

問 2 3 あなたは、葛城市が将来どのようなイメージのまちになってほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 福祉の充実したまち2. 出産・子育てしやすいまち3. 買物に便利でにぎやかなまち4. 医療が整った健康に暮らせるまち5. 教育や学びの環境が充実したまち6. 防災・防犯に強い安全・安心なまち7. リサイクルなどに取り組む、環境にやさしいまち8. 自然環境と利便性、両方を大切にするまち9. 市民が中心となってまちづくりに参加するまち10. 道路や公共交通など、移動に便利なまち11. 文化・歴史・遺産を守り、伝えていくまち12. 全国に誇れる特産品があるまち13. 色々な働く場があるまち14. 多くの人が交流に訪れるまち15. 国際交流・外国人の観光が盛んな、国際色豊かなまち16. ボランティア活動や地域のコミュニティが活発なまち17. その他 () |
|---|

葛城市に力を入れて取り組んで欲しいことについてお聞きします

高校生世代のみ

問 2 4 それぞれの分野ごとに、今後葛城市が力を入れて組んでいくべきだと思う項目をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

①子育て分野

1. 子どもに対する医療費助成の充実
2. 保育所定員の拡充
3. 子育て相談や訪問などによる子育て家庭への支援の充実
4. 子どもの遊び場の整備
5. 保護者どうしの交流や仲間づくりのための機会
6. 初めて子どもを育てる母親も安心できるような地域からの支援の充実
7. 妊婦健康診査の助成など、安心して子どもを生める体制の充実
8. ひとり親家庭などの子育ての負担が大きい家庭への支援
9. 困りごとを抱えた子どもやその保護者を総合的に支援する子ども若者支援センターの設置
10. その他 ()

②福祉分野

1. 高齢者や障害者が入所（入居）できる施設の整備
2. 高齢者や障害者が日中活動できる場の充実
3. 高齢者や障害者などが生活しやすいバリアフリー化の推進
4. 地域全体で高齢者や障害者などを見守り、支えるしくみづくりの整備
5. 生活に困窮している人や世帯への支援の充実
6. 元気な高齢者の働く場の確保や障害者が自立できる就労支援策の充実
7. 地域における助け合い、支え合いが生まれる福祉意識の向上
8. 通院や買い物のためのコミュニティバスの充実
9. その他 ()

③健康・医療分野

1. 生活習慣病予防のための特定健診やがん検診の充実
2. 診療や通院にかかる医療費の助成の充実
3. 健康づくりを行う個人への補助など、自身で健康管理をしやすいするための仕組みづくり
4. 近隣市町村とも連携した地域医療体制の充実
5. 休日診療や救急医療体制の充実
6. ウォーキングなど手軽にできる運動やスポーツなどによる健康づくり・体力づくり
7. 地域でスポーツを行うことができるスポーツクラブの設立
8. その他 ()

④教育・人権・文化分野

1. 小中学校における児童・生徒の学力向上への支援
2. 小中学校における授業の IT 化の推進
3. 社会のルールや命の大切さを学ぶ心の教育の推進
4. スポーツや芸術を体験しながら学ぶことができる教育の推進
5. 学校・家庭・地域が協働して子どもの教育を図れる仕組みづくり
6. 生涯学習活動の機会の充実
7. 人権尊重や男女共同参画によるまちづくりの推進
8. 歴史文化遺産の保全、文化・芸術活動の推進
9. その他（

）

⑤安心・安全分野

1. 避難訓練や防災講座などの啓発活動の充実
2. 学校や幼稚園、公共施設などの耐震補強や長寿命化の実施
3. 学校内や通学路における子どもの安全対策の強化や安全教育の充実
4. 地域ごとに防災資機材の備蓄ができるような支援
5. 災害時の通信手段の効率化
6. 災害時に備えた自主防災組織や消防団、消防署、民間企業との連携強化
7. 防犯のための地域の見守り体制の充実
8. 街路灯や防犯カメラ、防犯パトロールカーなど犯罪が起こりにくい環境づくり
9. 消費トラブルを未然に防ぐための消費者への教育・啓発活動の強化
10. その他（

）

⑥環境分野

1. 美しいまちなみの保全
2. 省エネルギーの推進や自然エネルギー利用の普及啓発
3. ごみを減らし、良いものを大事に使うライフスタイルの定着
4. 地球環境問題の啓発や環境学習の機会の充実
5. 河川や山林など自然環境の保全
6. 公園や緑地など身近な緑の整備・保全
7. リユース（再使用）・リサイクルなど資源循環利用の促進
8. 環境保全活動への支援の充実
9. その他（

）

⑦行政サービス

1. 市役所窓口でのワンストップサービスの強化
2. 市内のさまざまな場所で市役所のサービスを受けられる仕組みづくり
3. 身近な場所で住民票や印鑑証明などが受け取れる仕組みづくり
4. 市職員の専門性の向上や対応能力の強化
5. 駅周辺の整備・拡充
6. 快適で安全な道路網の構築
7. 市民が集まりやすい公民館や集会所の環境整備
8. 地域ごとの活動を、その地域に直接赴いて支援する地域担当職員の設置
9. 市民の声を直接聞き取り、行政に反映させる仕組みづくり
10. その他（ ）

⑧産業・観光分野

1. 企業や研究機関などの誘致の推進
2. 市内企業への税制優遇措置といった支援の充実
3. 新たな産業の育成・支援
4. 安定した農業経営を維持するための基盤整備や支援
5. 新規就農や若年層への農業経営の支援
6. 農商工の連携などによる地産地消の推進
7. 就業支援など、市内の雇用の場の確保・創出
8. 特産品のPRや新たな地域ブランドの開発
9. 歴史的まちなみ・文化遺産などを活かした観光振興
10. 近隣市町村と連携した広域的な観光資源のPR
11. 新たな観光資源の発掘
12. 外国人観光客を積極的に誘致する観光振興
13. その他（ ）

高校生世代のみ

問25 現在、葛城市では長期的な視点で人口増加を目指す発展ビジョンとして「人口5万人チャレンジ」を掲げ、様々な施策に取り組んでいます。今後、全国的に人口減少が進んでいくなか、葛城市がこれからも人口が増える街であり続けるためには、どのような施策に重点的に取り組んでいくべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 子育て分野 | 5. 安心・安全分野 |
| 2. 福祉分野 | 6. 環境分野 |
| 3. 健康・医療分野 | 7. 行政サービス |
| 4. 教育・人権・文化分野 | 8. 産業・観光分野 |

高校生世代のみ

問26 葛城市でDX※・デジタル化が進むことで実現してほしいことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1. 市役所の手続きの簡略化 | 7. 健康づくりや福祉・医療・介護サービスの高度化・充実化 |
| 2. キャッシュレス社会の進展・利便性向上 | |
| 3. 災害など緊急時の情報提供の迅速化・充実化 | 8. 市のPR促進・知名度アップ |
| 4. AIカメラ等による地域の見守り強化 | 9. 産業への活用による産業振興 |
| 5. ICTを活用した遠隔教育環境 | 10. 観光の利便性を上げるアプリ等の開発 |
| 6. 自動運転等による移動や配送サービス | 11. その他() |

※デジタル技術の活用によって、人々の生活や仕事をもっと便利で豊かに変化させること。

自由回答

全員

問27 今後、充実してほしい施策やまちづくりへのご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

--

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

葛城市 市外モニター調査 概要

○市外居住者（18 歳以上）を対象にアンケート調査（10,000 サンプル想定）を実施

○対象エリアや年代を割付（回収票数を設定する）ことも可能

⇒その場合、割付ごとの回収数が回収できず、10,000 サンプルに達しない可能性が出てくる

○対象エリア

○近畿2府4県（奈良県は葛城市を除く）

奈良県
大阪府
京都府
兵庫県
滋賀県
和歌山

・都道府県レベルでの割付が可能
提案) 奈良県 30%、大阪府を 30%、それ以外を 10%

○性別

○男女

男性
女性

割付なし

○年代

○18 歳以上

18～29歳
30～39歳
40～49歳
50～59歳
60 歳以上

・年代ごとの割付が可能
提案) 18～29歳 30%、30～39歳 30%、40～49歳 20%、50～59歳 10%、60 歳以上 10%

○割付について：奈良県の18～29歳が割合確保が厳しい可能性がある。不足分は、奈良県の 30～39歳で補完を想定。

【基本属性】 ※設問に関係なく、モニター会社より情報提供され、クロス集計が可能
性別・年齢（5歳区分）・居住都道府県・職業

あなたの現在の居住地（市町村名）をお答えください。

モニター会社の基本属性にて把握。

【Q1】

あなたと葛城市との関係性について該当する項目を選んでください。（いくつでも）

葛城市を知っている・名前を聞いたことがある

葛城市をネット・テレビ・雑誌などで見たことがある

葛城市の出身である

葛城市に実家がある・家族や親戚が住んでいる

葛城市に友人・知人がいる

葛城市の特産品を購入したことがある（ふるさと納税を含む）

葛城市を訪問したことがある（観光・仕事・学業含む）

葛城市に住んでいたことがある

葛城市を知らなかった（このアンケートで初めて知った）

【Q2】

あなたが住まいの場所を選択する際に特に重視する項目を選んでください。（いくつでも）

出身地であること

就労の場があること

親や子、友人・知人が近くにいること

価格や広さなど住宅事情のよさ

交通・通勤・通学の利便性のよさ

日ごろの買い物などの便利さ

保育所や公園などの子育て環境のよさ

学校などの教育環境のよさ

文化・スポーツ施設の利用のしやすさ

福祉・医療施設の利用のしやすさ

気候のよさ

自然環境の豊かさ

まちなみや景観のよさ

災害が少なく安全であること

治安のよさ

地域住民・近隣住民との人間関係のよさ

行政サービス・支援が利用しやすいこと

その他（ ）

わからない

※市民アンケートと比較

【Q3】 あなたが観光等で訪問する場所を選択する際に特に重視する項目を選んでください。(いくつでも)
自然が豊かで、景色(景観)が美しいこと
おいしい料理が楽しめること
伝統や歴史を大事にしているまちであること
農林水産業が盛んで、地域の特産品がたくさんあること
観光客がたくさん訪れる、人気のまちであること
若者が多く集まり、訪れるまちであること
公共交通等、移動が便利であること
観光スポットやレジャー施設、イベント等、楽しむことが多いこと
宿泊する施設が近くにあること
宿泊費や食費・交通費が安価であること
人当たりが良いこと・治安が良いこと
その他()
わからない

【Q4】 あなたが観光地等の自治体についての情報は、どこから手に入れますか。(いくつでも)
項目
テレビ
ラジオ
新聞
自治体のホームページ
自治体のホームページ以外のインターネットページや記事
SNS(X、Instagram、YouTube等)
友人、知人、家族
書籍や雑誌、チラシ、パンフレット、ガイドブック
その他()

【Q5】 あなたが葛城市に関して知っていることを選んでください。(いくつでも)	
特徴・魅力	住みよさランキング(東洋経済新報社)で、上位にランクインしていること 「相撲発祥の地」であること ※市民アンケートと比較
観光地・産品	「當麻寺」があること 「相撲館 けはや座」があること 「屋敷山古墳(やしきやまこふん)」があること 「道の駅かつらぎ・道の駅ふたかみパーク當麻」があること 夏秋なすやネギ(青ネギ)といった特産品があること
イベント・お祭り	「芝桜まつり」が開催されていること 「けはやまつり」が開催されていること 国の重要無形民俗文化財に指定されている「聖衆来迎練供養会式(當麻寺練供養)」が営まれていること
知っているものはない	

設問数7問までなので、他に聞きたいことがありましたらお申し付けください。

葛城市第三次総合計画及び第3期葛城市総合戦略策定スケジュール案

資料4

